地域包括・在宅介護支援センター

# 健康教室のご報告

　１月の健康教室は「知っておきたい防災パート２～あなたの地域は大丈夫？～」とのテーマで、御所市　生活安全課　嶋谷　辰也課長を講師に迎え、防災センター（葛城地区）で開催させて頂きました。

　先ず、嶋谷課長から「地震発生確立」などの説明があり、その中で、「自分の地域で、どのような災害が起こる可能性があるかをなぜ知っておく必要があるとおもいますか」と会場に投げかけられ、災害は、自分だけでなく家族等大切な人の命、財産をも失う可能性があり、それを守るためにも、日ごろの備えと防災の意識が大切であるということを伝えて頂きました。

続けて課長は、「奈良県地震被害想定調査から、御所市は発生率は低いものの中央構造線断層帯による地震の被害が大きく、市民の半数の人に避難の必要性がある。」と紹介され、その後、東日本大震災で大きく揺れているビル、家具や本棚が倒れ道路がひび割れ、ビルの壁が落ち逃げ惑う人の様子が映像として映し出されました。参加者からは、驚きの声やため息混じりの声があがり、改めて地震が自分たちにも大きな被害をもたらす事を実感することが出来ました。また、御所市地震防災マップや土砂災害ハザードマップなどで自分達が住んでいる地域にどんな危険があるかを知ることができることや、阪神淡路大震災では、助かった方の9割は自分、家族・近隣・友人に助けられたことが伝えられ、「備えあれば、憂いなし」いざというとき「日ごろやっていることしかできない。」と日ごろの備えや地域での防災に取り組む必要性を繰り返し伝えられました。

　そして、後半は、防災センターならではのバーチャル消火器体験や煙中訓練なども体験していただきました。

奈良県は災害の少ない地域ですが、明日どんな災害が起こるかはわかりません。

　今回の健康教室では、参加者それぞれが、「今日から、自分でも、地域でも、職場でも、防災について考えていかなければならない。」とあらためて実感出来る機会になったのではないでしょうか。

（鴻池荘在宅介護支援センター　中尾　幸子）